

令和2年2月19日  
生徒指導支援室

## 第21回 「小・中・高校生の未来を考える集会」開催報告

- 1 日時 令和2年1月25日(土) 13:00~16:15
- 2 会場 奈良県立教育研究所(2階 大講座室)
- 3 主催 奈良県小・中・高生徒指導連絡会
- 4 共催 奈良県、奈良県教育委員会、奈良県警察
- 5 参加者 県内小・中・高等学校及び特別支援学校等の教職員、保護者、関係機関の関係者等 約250名
- 6 日程  
13:00 ~13:40 開会行事、表彰式  
13:40 ~14:00 DVD視聴  
14:00 ~14:20 寸劇  
14:35 ~16:05 講演  
16:05 ~16:15 閉会行事

### ○ 標語及びポスター入賞者の表彰式

本集会の取組の一環として、「いのちを輝かそう ~『ともだち』について考えよう~」というテーマで、ポスター及び標語を県内の小・中・高等学校及び特別支援学校等に在籍する児童生徒から募集し、入賞者について、本集会の中で表彰が行われた。

最優秀賞に選ばれた、県立奈良情報商業高等学校1年 橋本 大侑(はしもと だいゆう)さんの作品(標語)と奈良市立平城中学校2年 萩原 彩弥(はぎわら さや)さんの作品(ポスター)を組み合わせたポスターが、今後、県内の小・中・高等学校及び特別支援学校等や関係機関に掲示される。



〈完成したポスター〉



〈大西教育次長より橋本さんに賞状の授与〉



〈大西教育次長より萩原さんに賞状の授与〉

- DVD視聴 (公財)日本教育公務員弘済会奈良支部制作 自転車安全運転プロジェクト  
「奪われた夢  
～まあええやん、ではすまされへん。免許はなくてもドライバー～」

このDVDは、奈良教弘が「自転車事故の怖さ」を子どもたちに臨場感をもって伝えるために作成されたものである。「ながらスマホ」が社会的に大きな問題となっている現状の中で、実際に起きた自転車事故を題材にし、子どもたちが被害者にも加害者にもならないよう学校や地域における交通安全教室等で活用できるものとなっている。

- 寸劇「任せっきりにしていませんか？そのスマホ  
～インターネット利用に潜む危険性から子どもたちを守るために～  
(奈良県警察本部生活安全部少年課少年サポートセンター)

近年、インターネットの急速な普及により、県内でも未成年者がスマートフォン等の利用に起因する少年事案の被害者や加害者になるケースがある。今回の寸劇を通して、子ども自らが危険を予測し、危険を回避して、安全な行動をとることができるよう指導することの必要性を共有できた。また、学校、保護者及び地域等が子どもを守るために、子どもとしっかり向き合うことの大切さを考える機会となった。

- 講演「生まれつき悪い子なんていない ～奈良少年刑務所 絵本と詩の教室～」

講師 童話、絵本作家  
2016年まで奈良少年刑務所社会性涵養プログラム講師  
寮 美千子 氏

寮氏は、奈良少年刑務所社会性涵養プログラムにおいて、受刑者の葛藤、悔恨、優しさなど閉ざされていた想いを詩をもって表出させ、自己理解を促すため寄り添ってこられた。このような情緒が育っていない子どもたちのこころを耕すために、大人はどのような支援ができるのか。寮氏の経験や実践を織り交ぜながら、子どもたちへ自己理解を促し、行動の変容につなげるポイント等について御講演をいただいた。



〈少年サポートセンターによる寸劇〉



〈寮氏による講演〉